

栄養やまなし

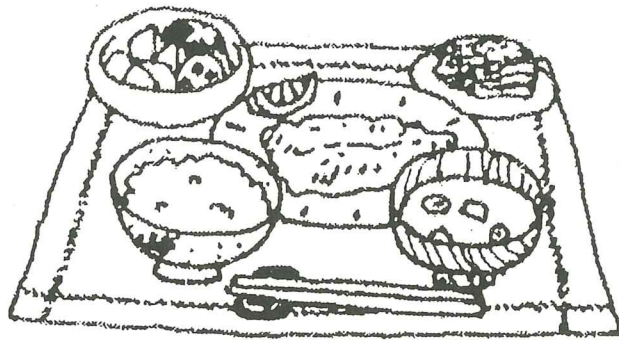
No. 63

社団法人 山梨県栄養士会 〒400-0031 甲府市丸の内一丁目10-5 ☎055-222-8593 平成12年4月

行事予定

- | | |
|--------------------------------------|-----------------------|
| 5月13日(土) 生涯学習研修会 | 7月13日(木) 生涯学習研修会 |
| 5月26日(金) 第16回(平成12年度)通常総会
賛助会員展示会 | 9月9日(土) いきいき山梨ねんりんピック |
| 6月15日(木) (社)日本栄養士会通常総会 | 9月13日(水) 生涯学習研修会 |

総会特集号



目次

告示 第16回(平成12年度)通常総会開催通知	2	日本栄養士連盟山梨県支部総会 平成11年度 活動報告	15
平成11年度 事業報告	3	平成11年度収入支出計算書	17
平成11年度収入支出計算書	7	平成12年度 活動方針(案)	18
財産目録	10	平成12年度収入支出予算書(案)	19
平成12年度 事業計画(案)	11	賛助会員	20
平成12年度収入支出予算書(案)	12		

平成12年5月1日

第16回（平成12年度）通常総会開催通知

社団法人 山梨県栄養士会 正会員 各位

社団法人 山梨県栄養士会 会長 藤 卷 一 雄

平成12年度本会第16回通常総会を定款第21条の規定に基づき下記により開催いたしますので、注意事項にご留意のうえご出席くださいますようお願いいたします。

記

日 時 平成12年5月26日(金) 13:00~15:00
 場 所 山梨県総合女性センター [甲府市朝気1-2-2 ☎055-235-4171]
 出 席 者 社団法人 山梨県栄養士会 正会員
 議 題
 第1号議案 平成11年度 事業報告及び収入支出決算書並びに財産目録承認の件
 第2号議案 平成12年度 事業計画(案)及び収入支出予算(案)承認の件
 第3号議案 役員改選の件
 その他

＜注意事項＞

- ① 総会出席正会員は、13:30までに受付を済ませ、総会会場に入場してください。
- ② 本会総会に引き続き、日本栄養士連盟山梨県支部の総会を開催します。
- ③ 総会に出席できない正会員は、総会当日までに同封の委任状を必ず提出してください。(委任状の提出は法律で定められた正会員の義務ですから忘れないよう義務の履行をお願いします)
- ④ 総会に出席の正会員は、「栄養やまなし」No.63号(総会特集号)を持参してください。会場では配布いたしませんので忘れないようお願いします。
- ⑤ 総会資料をご覧のうえ、質問、意見、要望等のある正会員は、受付に備えてある「質問・意見・要望発言申告書」用紙に記入して、提出してください。
- ⑥ 賛助会員による栄養関係物資の展示会を階下の展示室で開催します。
 ・展示時間 13:00~16:30
 なお、次のとおり時間を設定しましたので、ご承知ください。
 1) 15:00~15:30 展示商品の観覧。
 2) 15:30~16:30 物資(商品)の最新情報の紹介(各社10分)
- ⑦ 不明の点は、事務局または当日の担当役員にお尋ねください。

第1号議案

平成11年度 事業報告

平成11年度は、厚生省が設置した「21世紀の管理栄養士等の在り方検討会」の報告を受け厚生省、関係団体等と法律改正に向けて日本栄養士会の総力を挙げて取り組み、自由民主党栄養士議員連盟との懇談会、栄養士法改正総決起大会更に栄養士法改正セミナー等を開催し、昨年秋には衆議院法制局において成案が作成された。この改正法案は1月20日招集の通常国会に提案され3月16日に衆議院本会議で「栄養士法の一部改正」案が全会一致で可決され、次いで3月31日参議院本会議でも全会一致で可決され成立した。この法律の施行は平成14年4月1日からとなっている。

永年の懸案であった「生涯学習」研修会の開催が関係者の努力で漸く実現し、年6回の学習会も無事終了し、第2年次に向けた計画も発表され、「栄養日本」3月号に公示された。

また、介護保険が、今年4月1日から開始されるが、この制度の中で栄養士の果たす役割について、第10回研究発表会の分科会においても活発な意見交換が行われたが、制度の中で栄養士の役割が不明確な部分が多く、今後行政側に制度の見直しと位置付けを要望していく必要がある。

1. 会務の執行状況

(1) 第15回(平成11年度)通常総会の開催

平成11年5月26日(水) 13:00時~15:00時 県立総合女性センター
 議 案

- ① 第1号議案 平成10年度事業報告及び収入支出決算書並びに財産目録承認の件
 第2号議案 平成11年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)承認の件
- ◎ 記念研修会

「ここまでできる最近の給食管理ソフト」～給食業務に生かせるコンピューターソフトの解説～

講師 ソフトム株式会社 管理栄養士 上野 百代 先生

(2) 理事会の開催

① 第1回理事会 7月9日(金) 13:30時~17:00時 総合女性センター
 議 事

- (a)栄養士法改正について (b)いきいき山梨ねんりピック'99について
- (c)生涯学習について (d)指導者のための健康・栄養セミナーの開催について
- (e)関東地区各県栄養行政担当者と各県栄養士会長並びに連盟支部長との合同会議の開催について (f)各部の事業進捗状況について (g)健康フェスティバルの開催について (h)管理栄養士等未設置市町村に対する要望活動について
- (i)第56回国民体育大会冬季大会献立専門委員会について (j)その他

② 第2回理事会 9月21日(火) 13:30時~17:00時 総合女性センター
 議 事

- (a)管理栄養士等未設置市町村に対する要望活動について (b)収入減及び常勤職員退職により補正予算案について
- (c)関東地区各県栄養行政担当者と各県栄養士会長並びに連盟支部長との合同会議について (d)指導者のための健康・栄養セミナーについて (e)「栄養士を対象にした食生活・生活習慣に基づく疫学研究」への協力について (f)第6次日本人の栄養所要量講座の開催について (g)健康フェスティバルの開催について (h)下期主要事業予定について
- (i)その他

③ 第3回理事会 1月28日(金) 13:30時~17:00時 総合女性センター
 議 事

- (a)第10回研究発表会について (b)生涯学習について (c)定款施行細則の一部変更について (d)役員選出規定の一部変更について (e)役員改選について (f)栄養補助食品・健康食品の摂取状況に関する調査協力について (g)来年度知事表彰の会場と方法について (h)その他

④ 第4回理事会 3月17日(金) 13:30時~17:00時 総合女性センター
 議 事

- (a)平成12年度新理事・監事の選出について (b)新正副会長の選出について (c)代議員の選出について (d)平成11年度事業報告及び収入支出決算見込概要について (e)平成12年度事業計画案及び収入支出予算案について (f)平成12年度(第16回)通常総会の開催について (g)その他

(3) その他の会議

11月1日(月) 13:00時～2日(火)12:00時 シティプラザ紫玉苑

議 題

(a)平成11年度各県栄養行政担当課の事業並びに12年度事業計画について (b)平成11年度各県栄養士の事業計画並びに12年度事業計画について (c)平成11年度各県栄養士連盟支部の活動計画並びに12年度活動計画について (d)栄養士法の改正問題について (e)管理栄養士等の未設置市町村に対する要望活動について (f)介護保険制度の発足に向けての対応について (g)その他

2. 会員資質の向上対策

(1) 生涯学習の発足に伴い、各月の13日に開催することとし、学術部を中心に生涯学習委員会の各委員が精力的に取り組み、大きな成果を挙げた。その概要は次の通りである。

本県においては3年・5年研修コースとして同時に開始し、国際化時代を睨み「栄養士のための基礎英語」と最新の「基礎医学」について学ぶことを目標に、奇数月の隔月開催として開始した。

受講申込者数は当初の見込を大幅に上回り本会会員が105名、県外受講者が数名に上り幸先よいスタートとなった。

(2) 研修会等の開催

② 指導者のための健康・栄養セミナー 10月20日(木) 9:30時～16:00時

会 場：県立総合女性センター 研修室

内 容

(1) スポーツ栄養 講師 筑波大学体育科学系 教授 鈴木 正成 先生

(2) 高齢者の栄養管理 講師 聖マリアンナ医科大学病院 栄養部長 中村 丁次 先生

② 栄養士研修会 12月2日(木) 9:30時～16:00時

会 場：県立総合女性センター 研修室

内 容

(1) 第6次改訂日本人の栄養所要量(食事摂取基準)について

講師 前国立健康・栄養研究所長 和洋女子大学 教授 小林 修平 先生

③ 第10回研究発表会(山梨県ミニ栄養改善学会)の開催

2月25日(金) 13:20時～17:00時

会 場： 県立総合女性センター 研修室

発表内容

1)「食用植物未利用部に含まれる抗酸化性フラボノールの食品への利用に関する研究」
山梨学院短期大学食物栄養科 中川 裕子

2)「山梨ヘルシーライフ作戦推進事業の生活習慣アンケート調査結果について」
山梨県福祉保健部健康増進課 羽中田 睦

3)「事業所栄養指導の現状(第2報)」
地域活動部会 細萱 幸子

4)「環境教育施設における給食の無機質含有量」
(財)キープ協会清泉寮 田村 由紀

5)「腎疾患患者の栄養基準の見直しと栄養指導の在り方」
甲府共立病院 町田 章次

6)「城東病院内メフォス事業所における衛生管理システム」
城東病院メフォス 清水 裕子

7)「ぎんが工房給食の実施内容」について
ぎんが工房 諸正祐可子

分科会

テーマ：「介護保険と栄養士の役割」

◎ 基調講演 会長 藤巻 一雄

8グループに分散してグループ討議

④ 各種表彰受賞

○ 全国栄養改善大会 厚生大臣表彰受賞 白須 その

○ 法人設立40周年記念式典

(社)日本栄養士会会長表彰受賞 藤巻 一雄・小沢 量子・斎藤 正治・中村 大家・田草川憲男・深沢 清子
森田 園子 計7名

○ 山梨県健康フェスティバル式典 山梨県知事表彰受賞 早川 敏子

○ 平成11年度日本栄養士会通常総会式典

優良栄養士表彰受賞 根津美智子・中村 益子・水地 民子・鎮目 和美・笹本 菊美・木戸 松代
栗田 恭子・石井静江 計8名

○ 平成11年度日本栄養改善学会総会

日本栄養改善学会賞受賞 大木 由枝

3. 組織の強化

① 会費の納付期日を厳守するため導入した会員の個人銀行口座からの引き落とし制度を導入したが、半数以上の会員が、この制度を利用せず会費納付期限に納付できない会員が多く、会の運営に重大な支障を生じている。

② 各支部長・各職域部会長を通して会員への徹底を図っているが、呼び掛けに問題があるのか、会員の価値観の多様化の影響か、団体への帰属意識の欠如か、年度半ば過ぎてから催促され納付する会員が後を絶たない。

③ 各会員宛にお知らせや、「栄養やまなし」等送付する都度、会費未納者に対して納付を促しているが効果は少ない。

④ 会費の納入は、会員の個人の銀行口座から自動的に期日があると引き落とされる制度が、徹底することによって問題は解決するので、末端の会員へ理解と徹底を図っていききたい。

⑤ 就業している栄養士で未入会者が見受けられるので、関係職域部会や支部では、積極的に入会を勧誘し会員増に繋げる組織力が必要だろう。

⑥ 各支部長・各職域部会長は所属会員の動向を常に把握し、会費の納入、異動、退会等を的確に事務局に通報する必要がある。

⑦ 今年度の会員の動態は、退会者(届出のあった者)が37名、事務局から会費催促をした結果、退会を申し出た者が30名で計67名が退会している。

⑧ 入会者は、78名で差し引き11名の会員増であった。

4. 社会活動の展開

① 「栄養なんでも相談事業」で取り上げている電話による栄養相談は毎週火曜・木曜の10:00時～15:00時まで専用回線を使って行っているが、相談件数にバラつきが目立ち、NHK甲府放送局のイベントコマーシャルや、NHKのお知らせで放送された直後は、割合に多く相談が寄せられるが、しばらく経過するとダンダン減っていく傾向が強い。

② 相談を利用する県民には、大変好評で、今後の課題は、いかにしてキメの細かい相談指導をするのか、指導の中身を充実させる事も緊急の課題の一つである。

③ 最近は、相談日に来所する県民も現れ、直接対面での指導方法の工夫や指導媒体の整備を行う必要がある。

④ これに合わせて県下各市町村に対して、市町村広報誌への利用を期待しながら広報部の努力で「栄養・食生活情報」を提供し、今年度も約30編を送付している。

⑤ 山梨県福祉保健部長寿社会課の要請で、介護保険等に関する相談が、県民情報プラザで行われ、8月の毎週木曜日に栄養相談指導をコンピューターにより行った。

⑥ 9月11日(土)小瀬スポーツ公園において開催された「いきいき山梨ねんりんピック'99」の実行委員会の一員として協力し、参加者に「ことぶき汁」の提供約3,000人、またコンピューターによる「食事診断」と「栄養相談指導」を担当した。

⑦ 11月7日(日)には、山梨県・山梨県健康づくり推進会議・(社)山梨県栄養士会・山梨県食生活改善推進員連絡協議会・(社)山梨県調理師会等と共催で、アイメッセ山梨を会場に、「健康フェスティバル」が行われ、(a)ヘルシーレストランの開設と食事指導、(b)コンピューターによる栄養・食事診断と栄養相談指導、(c)ペーパーフードモデルによる食品選択と栄養相談 (d)集団給食施設の行事食の展示説明、(e)骨量測定(健康管理事業団)との関連による栄養指導等を行った。

⑧ 3月2日～7日、(財)全国食生活改善協会の主催による岡島百貨店での「加工食品展」に協力要請があり、6日間にわたり毎日3名の会員を派遣し、コンピューターによる「食事診断」と「栄養相談指導」を行った。

⑨ (a) 第56回国民体育大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会の実行委員会の献立専門委員会委員に藤巻会長、斎藤副会長が委嘱され、献立専門委員会の委員長には藤巻会長が就任、献立試作委員には、平井幹夫(県立中央病院)と石川よしほ(甲府市社会福祉協議会)が委嘱され、平成13年1月開催に向け、選手、役員への献立作成に携わっている。

(b) 名古屋市立大学医学部公衆衛生学教室の徳留信寛教授が文部省からの助成金を得て、「栄養士を対象とした食生活・生活習慣に関する調査」協力依頼があり、全会員を対象に調査に協力した。

(c) 厚生省の「いわゆる栄養補助食品の取扱いに関する検討会」の要請により、栄養補助食品等の摂取状況の実態に関する研究の調査が都道府県栄養士会に要請され、国立健康・栄養研究所 成人健康・栄養部 松村疫学調査研究室長が取り纏め役となり、2月～3月に掛けて実施した。

(d) 中巨摩郡敷島町役場からの要請により11月に調査員(会員に委嘱)を派遣して町民栄養食事調査を実施し、現

在、東京農業大学栄養科に集計、解析を依頼中である。

- (e) 山梨県歯科医師会各支部主催による「歯の無料健康相談」（歯の衛生週間の一環として実施）に本会の各支部が協力して健康な食品展示やフードモデルの展示指導、栄養相談指導等を実施すると共に、山梨県歯科医師会主催の「歯科保健のつどい」を後援した。
- (f) ㈱はくばくの製品である強化精麦製品を、不足している繊維、カルシウムの補給食品として普及啓発事業を地域活動部会、各支部で県下一円に展開した。また、米麦混食普及の推進を食生活改善推進委員会の協力を得て実施した。
- (g) 11月24日、自由民主党山梨県支部連合会に対し、「市町村管理栄養士等の設置促進」「老人保健事業の充実強化」について藤巻会長、斎藤副会長が県連幹事長等の役員に要望を行った。また自由民主党山梨県支部連合会（会長：堀内光雄衆議院議員）主催の「2,000年ミレニアム新春躍進の集い」が2月5日にアピオ甲府で開催され、会を代表して藤巻会長が参加した。
- (h) その他 藤巻会長は、山梨県健康づくり推進会議理事、山梨県みんなのスポーツ推進協議会理事に委嘱され各理事会に出席し、県に対する提言立案に参画した。山梨県老人保健福祉計画・介護保険事業支援計画検討委員会委員を委嘱され計画の策定に参画した。
また、友好団体である山梨県食生活改善推進員連絡協議会の総会、山梨県歯科衛生士会総会に出席し挨拶等を行い友好を深めた。

平成11年度 収入支出計算書

前期繰越金	449,888円
歳入総額	10,757,013円（前期繰越分を含む）
歳出総額	9,955,709円
次期繰越金	801,304円

歳入の部

(△：減)

科目	予算額		決算額	比較増減	摘要
	項	目			
会費	3,615,000		3,688,500	△ 73,500	
入会費		60,000	78,000	△ 18,000	1,000円×78名 78,000円
正会員費		3,055,000	3,100,500	△ 45,500	6,500円×477名 3,100,500円
賛助会員費		500,000	510,000	△ 10,000	10,000円×47口 20,000×2口 -490,000円
事業費	3,719,500		3,840,250	△ 120,750	4,149,500円→3,719,500円 9月減額補正
研修会等		100,000	80,500	19,500	当初予算 200,000円→100,000円 9月減額補正
委託費		2,656,000	2,985,285	△ 329,285	a 在宅栄養士活用システム整備事業 987,525円 b 栄養なんでも相談事業 799,260円 c 健康フェスティバル 300,000円 d 健康栄養セミナー 528,500円 e 強化精麦普及啓発事業 370,000円 当初予算 2,986,000円→2,656,000円 9月減額補正
手数料		463,500	514,465	△ 50,965	日本栄養士会会費徴収手数料 23,850円 栄養関係図書及び普及促進料 ア 調理師読本等図書 60,374円 イ 栄養関係物資 430,241円 (内訳) はくばく関係 87,165円 シキシマ関係 343,076円
広告・展示料		500,000	260,000	240,000	総会展示料 240,000円 栄養山梨・総会資料等広告料 20,000円
雑収入	2,541,000		2,778,375	△ 237,375	当初予算 2,791,000円→2,541,000円 9月減額補正
雑収入		50,000	250,275	△ 200,275	預金利子・寄付金・協賛費等 229,760円 当初予算 300,000円→50,000円 9月減額補正
預り金		2,491,000	2,528,100	△ 37,100	日本栄養士会会費 5,300円×477名 2,491,000円
繰越金	449,888		449,888	0	
繰越金		449,888	449,888	0	
合計	10,325,388	10,325,388	10,757,013	△ 431,625	当初予算 11,005,388円→10,325,388円に減額補正

平成12年度会費が未納の
会員は至急ご納入ください。

金額 12,500円

～会費は自動振込みで～

手続きは、県栄養士会へお問い合わせください。

会費振り込み口座

山梨中央銀行甲府駅前支店

普通預金口座 287296

社団法人 山梨県栄養士会

変更事項の届出を

氏名、住所、勤務場所を変更したときは
必ず栄養士会事務局までご連絡ください。

◎ 平成12年度は会員名簿を発行します。

歳出の部

(△:減)

科目	予算額		決算額	比較増減	摘要
	項	目			
会議費	450,000		338,061	111,939	当初予算 400,000円→450,000円 9月増額補正
総会費		150,000	163,084	△ 13,084	総会・役員会・理事会等 11ヶ月
役員会議費		150,000	77,771	72,229	理事会・監事会等 祝賀
関東地区会長等会議費		150,000	97,206	52,794	関東地区会長等会議費 当初予算 100,000円→150,000円 9月増額補正
管理費	3,600,000		3,565,063	34,937	当初予算 3,778,000円→3,600,000円 9月増額補正
渉外費		70,000	47,000	23,000	
役員行動費		550,000	499,640	50,360	
事務所管理費		1,980,000	2,018,423	△ 38,423	当初予算 2,158,000円→1,980,000円 9月減額補正 ア 事務所貸借料(公益費を含む) 571,911円 イ 駐車料(2台分) 180,000円 ウ 車借上料 5,000円 エ 需要費 電話料 150,035円 消耗品費 409,406円 通信運搬費 374,020円 事務機器(保守管理費・リース料) 322,193円 オ 備品費 5,858円
役員報酬費		1,000,000	1,000,000	0	常任理事報酬費 60,000円×15月 900,000円 退職引当金 100,000円
事業費	3,164,620		3,065,685	98,935	当初予算 3,717,000円→3,164,620円 9月増額補正
研修費等		1,560,000	1,757,530	△ 197,530	当初予算 1,720,000円→1,560,000円 9月減額補正 ① 在宅栄養士活用システム整備事業 ② 栄養なんでも相談事業 ③ 指導者のための健康栄養セミナー ④ 第10回研究発表会および研修会 ⑤ 健康フェスティバル ⑥ いきいき山梨ねりんピック'99 ⑦ 強化精麦普及啓発事業
広報費		370,000	227,535	142,465	機関誌「栄養やまなし」の発行 年3回
職員費		1,120,620	1,080,620	40,000	当初予算 1,555,000円→1,120,620円 9月減額組替補正
臨時雇賃金		114,000	0	114,000	当初予算 72,000円→114,000円 9月減額組替補正
交付金及び負担金	477,000		458,800	18,200	
交付金		472,000	458,800	13,200	① 支部交付金均等割 ② 職域部会交付金均等割 (477名×200円)×2
負担金		5,000	0	5,000	山梨四川省友好県民会議会費
雑費	2,541,000		2,528,100	12,900	
慶弔費		50,000	0	50,000	
預り金		2,491,000	2,528,100	△ 37,100	

科目	予算額		決算額	比較増減	摘要
	項	目			
予備費	92,768		0	92,768	当初予算 92,388円→92,768円 9月増額補正
予備費		92,768	0	92,768	当初予算 92,388円→92,768円 9月増額補正
合計	10,325,388	10,325,388	9,955,709	369,679	当初予算額 11,005,388円→10,325,388円 9月減額

以上のとおり相違ありません。

監査報告

平成12年3月31日 社団法人 山梨県栄養士会

会長 藤巻 一雄
副会長 老沼 喜久江
〃 斉藤 正治
常任理事 中村 大家
理事 田草川 憲男

定款第12条第4項及び第39条の規定により、平成11年度事業報告、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、その内容は適正なものと認めます。

平成12年4月 日 監事 深沢 清子
森田 園子
清水 正生

栄養士会収益事業にご協力を

病院、福祉施設等の集団給食施設において、「ジャネフ」の製品(株)・はくばく製品等を活用していただきますと、本会へ販売促進手数料が納付されます。本会を運営する上で、大きな財源となりますので、その旨、ご理解いただき、事業収益の確保に是非ご協力をお願いします。

シキシマ醤油(株)取扱い
☆ジャネフ商品(全商品対象)

はくばく

☆米粒麦 胚芽押麦 ビダバレー 押麦 骨太家族
特に米粒麦等老人福祉施設の給食老人の給食・老人の給食サービスに。

—詳細は事業部へお問合せください—

(社)山梨県栄養士会事業部

財 産 目 録

第2号議案

平成12年度 事業計画 (案)

平成12年3月31日現在

資産の部	内 容	金 額
1. 流動資産		
(1) 現金・預金		
① 現 金	現金在高	0
② 普通預金	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.287270	801,304
③ 定期預金	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.88922	1,185,442
④ 退職積立金	山梨中央銀行 甲府駅前支店 No.2200500	700,000
	計	2,686,746
2. 固定資産		
(1) 什器備品		
① 自転車 1		5,000
② スライド映写機		20,000
③ 電話 (055-222-8593)		20,000
	(055-222-8140)	20,000
④ 日立冷凍冷蔵庫		5,000
⑤ 事務用机 (両袖×2)		30,000
⑥ 〃 (片袖×2)		20,000
⑦ 事務用椅子 (コクヨ CR-MP26KS-V×2)		35,000
⑧ 〃 (コクヨ CR-25S-V×1)		25,000
⑨ 折たたみ椅子 (スチール×5)		20,000
⑩ スチールロッカー (KS-41)		5,000
⑪ 書棚 (PLUS-HI-RACK)		5,000
⑫ 〃 (MARZEN)		5,000
⑬ オーバーヘッドプロシクター		150,000
⑭ NOTEパソコン一式		900,000
⑮ PC98MATEMA23cパソコン一式		550,000
	計	1,815,000
資産合計		4,501,746

基 本 方 針

前年度は、「栄養士法改正」運動に総力を挙げその実現を目指し、昨年末3月31日参議院本会議において全会一致で可決成立したが、21世紀に大きく羽ばたくため、関連法規の整備を進め名実共に栄養士法の改正の趣旨を定着させるスタートとさせたい。

また、役員改選期でもあることから、新しい役員体制によって会務運営に当たることとなるが、従来の執行体制をただ継承するのではなく、見直すべきところは大胆かつ率直な見直しを進め、会員の期待に添えるよう努力することとする。

また、国では地方分権を進めているが、新たな行政サービスを目指し、介護保険制度の施行、健康日本21の策定、施行等、各種施策を展開している。

県もこれに呼応して新たな施策展開を進めようとしているが、時代の変化に機敏に対応できる栄養士像を描きながら、会員資質の向上を図り、次の課題を中心に平成12年度事業を実施する。

1. 会員の資質の向上

- ① 生涯学習第2年次に入るが、未受講者の積極的参加を勧め、会員個々の資質向上を図る。
- ② 保健栄養学術講演会に進んで参加する。
- ③ 会が主催または共催する各種イベントに積極的に参加し、見識を広げることにより人間性豊かな資質を身につけ、指導者として資質の向上に努める。
- ④ 第11回研究発表会には、進んで職域や職場での取組を発表し、栄養士の存在を世にアピールする機会とする。

2. 組織の強化

- ① 会費の銀行口座引き落とし制度を支部、職域部会等で機会あるごとに勧め会費未納者の防止に努める。
- ② 支部長及び職域部会長を補佐する支部役員及び職域部会役員は、支部長または職域部会長を補佐して、所属会員の動向を常に把握し、異動、転職、結婚、退職等の情報の収集に努め、組織強化を図る。
- ③ 支部、職域部会は、孤立しがちな会員の良き相談役になれるような手立てを講じ、会員の結束に向けた努力を勧める。

3. 社会活動の展開

- ① 電話による「栄養なんでも相談」事業のより効率的な運営と、県民から信頼され親しまれる存在として気軽に利用できる相談事業を目指す。
- ② 市町村に提供している「栄養・食生活情報」を継続し、適切な情報が提供できるよう「栄養なんでも相談委員会」の機能強化と、一般会員からの記事の提供を勧める。
- ③ 管理栄養士等未設置市町村に対する設置要望活動を連盟支部と連携して進める。
- ④ 強化精麦普及啓発事業を更に積極的に進め、生活習慣病の予防に努める。
- ⑤ ねりんピック等、本会が参加協力する事業にも積極的に参加し、栄養士会及び栄養士の存在を多くの県民にアピールする機会とする。
- ⑥ 各支部、各職域部会は、県民を対象とした支部主催または職域部会主催のイベント等を積極的に企画し住民参加の楽しい栄養や食生活情報の提供の場とする。
- ⑦ その他必要な事業を行う。

平成12年度 収入支出予算書 (案)

歳入の部

(△:減)

科目	予算額		前年度予算額	比較増減	摘要
	項	目			
会費	3,725,000		3,615,000	110,000	
入会費		60,000	60,000	0	1,000円×60人 60,000円
正会員費		3,165,000	3,055,000	110,000	6,500円×487人(477人→487人) 3,165,000円
賛助会員費		500,000	500,000	0	10,000円×50社 ←49社 500,000円
事業費	3,070,350		3,719,500	△ 649,150	
委託費		2,146,000	2,656,000	△ 510,000	ア 山梨県委託事業 ①在宅栄養士活用システム整備事業 987,000円 ②栄養なんでも相談事業 799,000円 イ 日本栄養士会委託事業 ①保健栄養学術講演会 120,000円 ウ (株)はくばく事業 ①強化精麦普及啓発事業 370,000円→240,000円
研修会等		100,000	100,000	0	各種研修会等配布資料代 500円×延200人 100,000円
手数料		424,350	463,500	△ 39,150	①日本栄養士会費徴収手数料 50円×487人 24,350円 ②栄養関係図書斡旋及び普及促進料 ア 調理師読本等図書 100,000円 イ 栄養関係物資 300,000円
広告・展示料		400,000	500,000	△ 100,000	①総会等展示料 200,000円 ②栄養やまなし・総会資料等広告費 200,000円
雑収入	2,631,100		2,541,000	90,100	
雑収入		50,000	50,000	0	預金利子・寄付金・協賛金等
預り金		2,581,100	2,491,000	90,100	日本栄養士会員費 5,300円×487人 2,581,100円
繰越金	801,304		449,888	351,416	
繰越金		801,304	449,888	351,416	
合計	10,227,754	10,227,754	10,325,388	△ 97,634	

歳出の部

(△:減)

科目	予算額		前年度予算額	比較増減	摘要
	項	目			
会議費	300,000		450,000	△ 150,000	
総会費		150,000	150,000	0	平成12年度通常総会費
役員会費		150,000	150,000	0	理事・監事・部長・支部長・職域部会長等会議費
関東地区会長会議費		0	150,000	△ 150,000	臨時経費
管理費	2,612,000		3,600,000	△ 988,000	
渉外費		70,000	70,000	0	慶弔・見舞・餞別等
役員行動費		550,000	550,000	0	役員行動費
事務所管理費		1,992,000	1,980,000	12,000	①事務所賃借料(公益費を含む) 60,000×12月 720,000円 ②駐車料 2台分(16,000円×12月) 192,000円 ③備品費 100,000円 ④車借上料 20,000円 ⑤需要費(電話料・消耗品費・通信運搬費・事務機器リース・保守料等) 80,000円×12月 960,000円
役員報酬費		0	1,000,000	△1,000,000	職員費に組替
事業費	4,111,600		3,164,620	946,980	
研修会・講習会等		1,100,000	1,560,000	△ 460,000	①在宅栄養士活用システム整備事業 ②栄養なんでも相談事業 ③保健栄養学術講演会 ④いきいき山梨ねりんピック'00 ⑤第11回研究発表会 ⑥強化精麦普及啓発事業
広報費		700,000	370,000	330,000	機関誌「栄養やまなし」の発行 年3回 会員名簿の編纂発行 隔年作成
職員費		2,269,600	1,120,620	1,148,980	①事務局長報酬(項目組替) ア 給料 60,000円×14(期末手当を含む) 840,000円 イ 退職引当金 100,000円 計 940,000円 ②事務職員賃金 ア 時間給800円×6時間=4,800円(1日当り支給額)月額4,800円×21日(平均日数) 100,800円 年額 100,800円×12月 1,209,600円 イ 契約時間外勤務 150時間(25日分) 120,000円 計 1,329,600円 合計 2,269,600円
雇用賃金		42,000	114,000	△ 72,000	臨時雇用賃金 6,000円×7日 42,000円

科 目	予 算 額		前年度予算額	比較増減	摘 要
	項	目			
交付金及び負担金	518,000		477,000	41,000	
交 付 金		513,000	472,000	41,000	①支部交付金均等割 18,000円×8支部 144,000円 ②職域部会交付金均等割 18,000円×7職域部会 126,000円 ③支部・職域部会交付金会員数割 (250円×487人)×2 243,500円 ④栄養改善学会等発表奨励助成金 40,000円→0円
負 担 金		5,000	5,000	0	山梨県四川省友好県民会議会費
雑 費	2,631,100		2,541,000	90,100	
慶 弔 費		50,000	50,000	0	会員慶弔費(慶弔規定による)
預 り 金		2,581,100	2,491,000	90,100	日本栄養士会会費 5,300円×487人 2,581,100円
予 備 費	55,054		92,768	△ 37,714	
予 備 費		55,054	92,768	△ 37,714	
合 計	10,202,122 10,227,754	10,202,122 10,227,754	10,325,388	△ 123,266 9,175,216	

477 10,227,754

- 25,672

第1号議案

平成11年度 活動報告

日本栄養士連盟山梨県支部

1. 栄養士法の一部改正問題について

平成9年8月より厚生省に設置された「21世紀の管理栄養士等あり方検討会」(座長:東京大学名誉教授・(社)日本栄養士会顧問)の報告書が平成10年6月に提出され、新しい時代が求める栄養士像を描いた管理栄養士の業務・養成・国家試験・生涯教育の在り方等、9回にわたり総合的な検討を行った。日本栄養士会第40回通常総会において、総会の総意をもって「21世紀管理栄養士等あり方検討会」の報告を全面的に支持し、その趣旨に添った栄養士法並びに栄養改善法等の改正を推移することが決議された。

以後、厚生省との折衝を重ねる一方栄養士養成施設協会との接触を図り双方の話し合いを進めたが、文部省、全国栄養士養成施設協会、日本私立短期大学協会、全国専修学校総連合会等から「栄養士制度の見直しについて」等の改正に反対または慎重に等の申し入れが厚生省側にあった。

栄養士法の改正問題は、これら幾多の障害に遭遇しながらも、自由民主党栄養士議員連盟加盟議員等に対する要望活動を展開し、平成11年5月10日には、自由民主党本部において「自由民主党栄養士議員連盟総会および議員加盟議員等との懇談会」が開催され、栄養士法の改正が一気に加速された。

7月21日には、港区虎ノ門のホテルオークラにて「栄養士法改正総決起大会」が都道府県代表者等516名(本県からは代表11名参加)出席して、自由民主党栄養士議員連盟加盟議員、厚生委員会、国民福祉委員会、社会部会所属議員等141名の臨席のもとで開催され、栄養士法一部改正は議員立法により次の3点の改正に取り組むこととなった。

- (1) 管理栄養士が行う『複雑困難』な例示として『傷病者に対する療養のための必要な栄養の指導』を位置づける。
- (2) 管理栄養士国家試験受験資格を見直し、専門知識や技能の一層の高度化を図る。
- (3) 管理栄養士の資格を『登録』から『免許』とする。

さらに、11月18日には、千代田区麹町の食糧会館において(社)日本栄養士会・(社)都道府県栄養士会・日本栄養士連盟主催の「栄養士制度を考えるセミナー」が開催され、日本栄養士会・日本栄養士連盟役員および都道府県栄養士会長・日本栄養士連盟都道府県支部長(本県からは代表3名参加)が参集、厚生省保健医療局地域保健・健康増進栄養課長佐柳進氏が来賓として出席し、自由民主党の衆議院議員・議運理事・栄養士議員連盟事務局長の熊代昭彦議員を座長に、講師として

- | | |
|-----------------------------|------------|
| ア 衆議院議員 厚生委員会理事・社会部会長 | 安倍 晋 三 議員 |
| イ 衆議院議員 厚生委員会委員・前社会部会長 | 鈴木 俊 一 議員 |
| ウ 衆議院議員 厚生委員会委員・社会部会長代理(医博) | 鴨 下 一 郎 議員 |
| エ 衆議院議員 厚生委員会委員・前厚生政務次官 | 根 元 匠 議員 |

の4議員を迎えて『栄養士制度を考えるセミナー』が開催された。

これらの動きのなか自由民主党栄養士議員連盟の橋本龍太郎会長を中心に党内の社会部会、政務調査会・審議会、総務会等において了承されて、今年1月20日招集の通常国会に提案され、3月16日の衆議院本会議で全会一致で可決、次いで3月31日衆議院本会議でも全会一致で可決成立した。

この法律は平成14年4月1日から施行される。永年の悲願であった「栄養士法の一部改正」は、21世紀に向け国際社会に通用する制度として定着させると同時に、これに対応した栄養士自身の変革が求められよう。

2. 自由民主党山梨県支部連合会に関する要望活動について

11月24日には支部を代表して藤巻副支部長、斎藤幹事が自由民主党山梨県支部連合会事務局に出向き

- ア 老人保健法に基づく保健事業の充実強化について
- イ 市町村管理栄養士等の設置促進について

の2点を要望した。

3. 2月5日(土)に自由民主党山梨県支部連合会主催の「2000年ミレニアム新春躍進の集い」に山梨県栄養士会及び連盟支部を代表して藤巻副支部長が出席した。

4. 「栄養士法の一部改正」問題について、自由民主党栄養士議員連盟加盟の衆議院堀内光雄議員に対しては、石和事務所

を2回に亘り訪問し、秘書に対して要望書を手渡し議員本人に伝えるよう要請する。また1月に入って、参議院議員の中島真人議員の甲府事務所を訪ね、議員不在のため秘書に要望書を手渡し議員本人に趣旨と協力を伝達するよう要請した。更に在京中の堀内衆議院議員に対しては議員会館内堀内事務所宛に1月11日付けで直接文書をもって要請した。

5. 市町村管理栄養士等の設置要望活動について

10月～11月の2ヵ月に亘って管理栄養士等の未設置市町村に対して県下一斉に、連盟支部分会が栄養士会支部の協力を得て活動を行ったが、長引く不況の影響と、市町村財政の逼迫、市町村合併の機運等からか必要性は認めながらも直ちに設置することが困難との反応が多かった。

6. 幹事会の開催状況について

(1) 第1回幹事会 7月16日(金) 13:30時～17:00時 県立総合女性センター

課題:(a)日本栄養士連盟山梨県支部総会について (b)日本栄養士連盟通常総会について (c)日本栄養士連盟常任幹事会及び都道府県支部長会議について (d)自由民主党栄養士議員連盟総会及び議員連盟議員との懇談会について (e)事務局体制について (f)栄養士法等の改正について (g)管理栄養士等未設置市町村長に対する要望活動の展開について

(h)臨時都道府県支部長会議の開催について (i)山梨県栄養士会支部と栄養士連盟分会組織の在り方について (k)その他

(2) 第2回幹事会 10月8日(金) 13:30時～17:00時 県立総合女性センター

課題:(a)栄養士法改正総決起大会について (b)都道府県栄養士連盟支部長会議について (c)日本栄養士連盟常任幹事会・地区幹事合同会議について (d)栄養士法等の改正運動の経過について (e)栄養士を対象とした食生活・生活習慣調査に基づく疫学的研究について (f)管理栄養士等未設置市町村長に対する要望活動について (g)衆議院議員選挙への対応について (h)関東地区栄養行政担当者と各県栄養士会長及び連盟支部長との合同会議について (i)その他

(3) 第3回幹事会 3月24日(金) 13:30時～17:00時 県立総合女性センター

課題:(a)栄養士法の一部改正への取組の経過について (b)市町村管理栄養士等の設置要望活動について (c)平成11年度活動報告案及び収支決算概要について (d)平成12年度活動方針案及び収支予算案概要について (e)役員改選と役員構成について (f)下部組織分会の組織強化策について (g)次期衆議院議員選挙への対応について (h)その他

平成11年度 収入支出計算書

前期繰越金	45,992円
歳入総額	389,989円 (前期繰越分を含む)
歳出総額	323,039円
次期繰越金	66,950円

歳入の部

(△:減)

科目	予算額		決算額	比較増減	摘要
	項	目			
会費	211,500		214,650	△ 3,150	
正会員会費		211,500	214,650	△ 3,150	450円×477人=214,650円
本部特別助成金	10,000		10,000	0	
本部特別助成金		10,000	10,000	0	
雑収入	118,000		119,347	△ 1,347	
雑収入		500	97	403	預金利息
預り金		117,500	119,250	△ 1,750	日本栄養士連盟会費250円×477人=119,250円
繰越金	45,992		45,992	0	
繰越金		45,992	45,992	0	
合計	385,492	385,492	389,989	△ 4,497	

歳出の部

(△:減)

科目	予算額		決算額	比較増減	摘要
	項	目			
会議費	50,000		43,370	6,630	
総会費		40,000	40,000	0	
幹事会議費		10,000	3,370	6,630	幹事・幹事・分会長会議等
管理費	130,000		90,419	39,581	
役員旅費		90,000	73,120	16,880	役員旅費等
事務所費		40,000	17,299	22,701	
活動費	50,000		50,000	0	
分会活動費		50,000	50,000	0	分会活動費 5,000円×8分会=40,000円 陳情活動費等 10,000円
活動費積立金	20,000		20,000	0	
活動費積立金		20,000	20,000	0	
雑費	117,500		119,250	△ 1,750	
預り金		117,500	119,250	△ 1,750	
予備費	17,992		0	17,992	
予備費		17,992	0	17,992	
合計	385,492	385,492	323,039	62,453	

◎財産目録 山梨中央銀行甲府駅前支店定期預金 445,768円 (口座番号:71209号)

以上のとおり相違ありません。

監査報告

平成12年3月31日 日本栄養士連盟山梨支部

支部長 長田正五 ㊟
副支部長 藤巻一雄 ㊟
〃 小沢量子 ㊟
幹事長 白須その ㊟
財政部長 中村大家 ㊟

日本栄養士連盟山梨県支部規約第10条の6の規定により、平成11年度活動状況、収入支出計算書、財産目録について監査を実施しましたところ、適正なものと認めます。

平成12年4月日 監事 渡辺富雄 ㊟
水地民子 ㊟

☆ 賛 助 会 員 ☆

(順不同)

平成12年 3月31日現在

商 社 名	電話番号	代表者氏名	業 務 内 容
イカリ環境サービス(株)	055-241-1755	宮 沢 公 広	防鼠害虫駆除
和泉産業株式会社	055-222-1153	名 取 忠 信	食器、厨房機器
上 田 商 店	055-266-2331	上 田 昭 雄	ソフクリーン、もずく
魚 日 出 (株)	055-235-7648	山 田 日 出 男	鮮魚卸、小売り
大塚製薬甲府出張所	055-276-8581	針 生 均	ハインックス、ボカリスエット
オギノ食糧(株)	055-222-5181	荻 野 恒 男	給食材料
(有)オズプリンティング	055-235-6010	小 沢 孝 男	印刷
(株)三和化学研究所甲府営業所	055-226-9010	太 田 徹	サンエットA・サンエットL・サンゲンラクト
キューピー(株)東京支店	0423-65-4111	原 田 純 男	ジャネフ、ヘルスフード
甲 信 食 糧 (株)	055-273-4561	中 込 豊 秋	総菜用食品材料卸
シキシマ醤油(株)	055-273-6844	天 野 袈 裟 富	醤油、減塩調味料、ジャネフ製品
信濃化学工業(株)	0262-43-1115	小 野 清	食器、トレイ
(株) テンヨ武田	055-235-1141	武 田 與 光	醤油、給食材料
(株)日新厨房企画社	055-273-3811	井 上 寛	厨房企画設計管理
(株)はくばく	0556-22-8989	長 沢 利 久	麦の総合食品メーカー、強化精麦【骨太家族】
宮坂醸造(株)	055-241-8181	宮 坂 伊 兵 衛	味噌
湊 與 (株)	055-226-3742	飯 島 忠 忠	鮮魚、煮貝
(株)マルハチ村松	054-622-7200	村 松 善 八	鹽の素、だしの素
森永乳業(株)東京支社甲府営業所	055-276-3249	増 田 敏 雄	ミルク、乳製品
山梨ヤクルト販売(株)	055-237-8960	上 田 敏 一	健康科学ヤクルト
(株)やまひろ	055-276-0714	広 瀬 順 作	総合医療品卸
北沢産業株式会社甲府支店	055-226-2800	森 沢 茂 男	厨房設計管理
第一出版株式会社	03-3291-4576	栗 田 元 徳	栄養・調理関係書籍
スリーライン株式会社	03-3433-0021	岩 嶋 徳 志	プラスチック業務用機器
中央法規出版株式会社	03-3379-3861	莊 村 多 加 志	食品衛生、栄養関係書籍出版
三信化工株式会社	03-3861-4331	島 谷 好 夫	メラミン、ポリプロ食器
(株)ニチブンPM事業部	052-243-5511	原 野 克 己	ビジュアル栄養科学事典【サルビオ】
三島食品(株)横浜出張所	03-3317-1212	日 名 田 俊 文	ふりかけ、レトルト食品
(株)H+Bサイエンス関東支店	03-5285-0561	小 野 弘 治	特殊栄養品、低エネルギー食品【マービー】
プリストル・マイヤーズスクイブ(株)	0425-24-6711	外 川 賢 治	アイソカルファイバーズ・アイソカルRTU・プディング
ダイナポット(株)新潟出張所	025-285-1561	高 本 英 明	ファイバー入りキッドタイプ【エンリッチ】
(株)マインド	03-3498-3024	松 井 忠 一	カルライス、粥のもと、白がゆ
テーオー食品株式会社	03-3952-1381	河 内 釣 一	ファイブ・ヘルシー・カレー
鍋林(株)甲府支店	055-237-0371	林 昭 夫	保温食器、液状栄養食品
(株)岩城ハウスウェア	03-5606-7211	赤 坂 敏 夫	軽量強化磁器【イワキホワイトチャイナ】、強化耐熱ガラス食器
テルモ株式会社	0263-48-0701	筒 井 和 實	医療用食品の製造、販売
東洋羽毛工業(株)西東京営業所	0426-75-8811	丹 羽 茂 忠	羽毛フトン
国際化工株式会社	03-3495-2261	神 末 尚 武	合成樹脂食器全般製品販売
東京サラヤ(株)横浜営業所	045-943-2050	行 田 益 郎	食品衛生材料製造販売、栄養食品の製造販売
(株)カイゲン横浜営業所	045-472-3039	笹 川 博 司	医療用機器、薬品、健康食品製造販売
日清医療食品(株)中部支店	0263-39-0440	田 村 耕 一	給食受託業務、給食材料、濃厚流動食シリーズ
(株)ヤクルト本社医療品部東京営業所	03-5624-6211	中 島 忠 男	医療品営業、カロリーアン
(有)サン・アスター	0423-69-4568	高 橋 亀 八 郎	マナイケげずり、包丁とき
ホリカフーズ(株)	0257-94-5334	今 野 勝 吉	流動食、ミキサー食、たんぱく製限食
(株)ジャパンメディカル	055-222-1621	上 森 美 彦	臨床検査受託、医療、資材販売
(株)ニューファミリー	03-3432-7010	柴 田 明	がん保険、介護年金保険等の取扱い
(株)川崎フードモデル	0846-22-2588	川 崎 伸 野	栄養指導用フードモデル製造、販売
日研化学(株)甲府出張所	055-222-0806	藤 森 敏 雄	医療用食品、医薬品製造販売
ホシザキ東京(株)甲府支店	055-237-7126	坂 本 寿 彦	温冷配膳車、電解水生成装置、牛乳冷卻車
洋伸エージェンシー株式会社	03-3234-1570	渡 辺 隆 夫	生命保険 (がん・介護医療保険等)